

平成30年度会務執行の報告

会長 上前田 和英

昨年度の事業執行について、次のとおり報告いたします。

1. 業務分掌について

1 総務 (担当副会長 日高 千博)

総務部・経理部〔会則第60条・第61条〕

総務部長理事 加藤 久佳

1. 事務管理
2. 会員執務指導管理及び対外対策
3. 指導連絡
4. 綱紀調査委員会・紛議調停委員会等の管理

経理部長理事 宮内 達郎

1. 会計管理 (経理)

2 事業 (担当副会長 田畑 正明)

企画部〔会則第62条〕

企画部長理事 中村 直康
理事 森 邦也

1. 事業企画総括
2. 総務管理企画補助
3. 情報公開規約等の運用
4. 鹿児島県司法書士会調停センターの企画・運営
5. 総合研究委員会, 法教育推進委員会, ADR委員会

相談事業部〔会則第64条の2〕

相談事業部長理事 三角 悦久
理事 新丸 和博

1. 相談事業総括
2. 鹿児島県司法書士会総合相談センターの運営
3. 消費者問題対策委員会

広報部〔会則第63条〕

広報部長理事 池田 浩明
理事 福田 英人

1. 対内及び対外広報
2. 渉外活動

3. 広報委員会

研修部〔会則第64条〕

研修部長理事 中村 祐貴
理事 内田 雅之

1. 研修計画立案及び研修会開催
2. 研修単位制度管理
3. 研修委員会

2. 事業報告について

1 はじめに

昨年の10月2日に第4次安倍改造内閣が発足し、政府は、経済の再生・地方の創生・医療や介護等の社会保障の充実等を図るべく推し進めてきているものの、その結果が思うように出ていない現状の中、本年10月1日には消費税が10%へ引き上げられる予定となっており、まだまだ地方においては景気回復・経済の活性化等を実感できずにいる状況での増税が、今後どのような影響を及ぼすのか危惧される場所である。

また、毎年大きな自然災害が発生している中、昨年度より鹿児島市と協議を進めていた「大規模災害時における相談業務に関する協定書」の締結が、本年1月11日になされた。

司法書士を取り巻く環境は、急激に変化しつつあり、外部環境や社会情勢の変化、特に様々な分野における急速なIT化により、新たな問題が生じることが懸念され、今後も厳しい状況が続いていくことが予想される。

このような状況を踏まえ、多様化する社会問題や新たな法的需要に的確に対応できる本人支援型の法律家として、市民に寄り添い信頼される「身近な暮らしの中の法律家」という司法書士像を確立するために、昨年度は6つの重点項目を掲げ、業務執行に取り組んだ。

2 重点項目への対応

(1) 司法書士法改正への対応について

司法書士法改正への対応としては、集合研修会における会務報告の際に司法書士法改正に向けた日司連の動向と法務省との折衝状況等についての情報提供を行い、ブロック別研修会の会務報告においても、その時点における情報として資料を交えながら詳細な情報提供を行った。

また、本年3月12日に司法書士法一部改正の法律案が閣議決定された旨及び本年3月13日に同法律案が通常国会に提出された旨を、各同日にメールアドレス登録会員に対して速報として情報提供を行なったほか、同じ情報を本会ホームページ会員専用ページのデータベースにも掲載した。

(2) 司法書士業務の執務変遷への対応について

司法書士業務の執務変遷への対応としては、実務に直結する「不動産登記の未来と司法書士」や「中小企業の法務支援～株式の一生と事業承継～」 「調停の現場から見た調停の申立と実務」 「高齢者・被後見人が関わる不動産登記業務」 「相続法改正と司法書士実務」 「担保権の登記，民事信託の基礎知識と登記」 「労働問題事件簿」などの多岐にわたるテーマの研修会を開催し，執務水準の向上と執務変遷への対応に努めた。

その一方で，登記や裁判に関する業務以外の執務水準の向上を目的として，「証明書偽造を見破る術－本人確認資料の原本確認の対応－」に関する研修会を行った。

さらに，事務局発信文書の電子メール配信や執行部だよりへの掲載，当会ホームページの会員専用ページへの掲載等により，重要な法令の改正や手続きの変更などに関する情報，日司連や九州ブロック等の主催による研修会の情報を迅速に提供した。

(3) 執務規範の確立と研修義務化への対応について

執務規範の確立としては，「最近の懲戒事例等から見る司法書士の執務と倫理」をテーマとする研修を行ったほか，研修会における会務報告の際に苦情に関する概要を紹介して注意喚起を行った。

また，研修会に出席していない会員に対する懲戒申立てや苦情の割合が圧倒的に多い現状を踏まえて，研修単位が12単位に満たない会員に対して研修部長名で研修会への参加を促す文書を発するとともに，3年以上連続で研修単位がゼロの会員に対して会長指導を行った。

研修義務化への対応としては，研修受講機会の拡充と単位取得率の向上を図るために研修委員会で検討を重ね，さまざまな分野の研修実施に努めるとともに，「eラーニングの使い方と実践」に関する研修の実施，午前中開始の研修会の2回開催，公益社団法人成年後見センター・リーガルサポート鹿児島支部との共催研修の開催，日司連の同時配信研修を利用した研修やDVDを利用した研修の実施などの工夫を行った。

また，研修義務化に対応するため，会則等検討委員会において，本会研修規約の改正案について検討した。

(4) 空き家・所有者不明土地問題，相続登記未了問題への対応について

政府が推し進める空き家等対策や相続登記推進に関連して，県主導の「かごしま空き家対策連携協議会」に参画して「空き家対策支援専門家派遣事業」の法律関係の専門家として枕崎市に会員1名の派遣を行ったほか，九州一斉で法務局と司法書士会の合同により開催された「九州一斉！相続登記相談会」に鹿児島地方法務局・鹿児島県土地家屋調査士会及び本会の三者で構成する「未来につなぐ相続登記推進プロジェクト」として参画して，鹿児島の同相談会に相談員6名を派遣した（計55件の相談のうち24件を司法書士が対応）。

また，昨年度の定時総会において承認された不在者財産管理人及び相続財産管理人候補者名簿に関する規約に基づいて，不在者財産管理人及び相続財産管理人の候補者名簿登載者を募集して名簿を作成したほか，所有者不明土地の利用の円滑化等に関する特別措置法第40条第1項に基づく相続人調査について，その業務を受託した一般社団法人鹿児島県公共嘱託登記司法書士協会からの要請に応じて，同協会に所属していない会員に対して協力の呼び掛けを行なった。

その他、これまでの薩摩川内市・伊佐市・阿久根市・南さつま市・垂水市・長島町に加え、新たに曾於市、いちき串木野市、始良市の空家等対策協議会委員に当会会員各1名が就任した。

(5) 司法過疎対策と社会貢献活動について

司法過疎対策としては、日司連事業である南大隅地区司法書士法律相談センターの継続的運営と甑島定例相談会（合計10回）の開催を行うとともに、九州地区開業支援フォーラムにも参加し、九州各地の新合格者に対して鹿児島県の情報提供を行った。

また、司法過疎地における司法アクセスポイントの拡充を図るため、大島郡与論町と出水郡長島町において巡回相談会を開催した。

さらに、空き家対策・所有者不明土地問題や相続登記推進への取り組みの一環として、南大隅地区司法書士法律相談センターにおいて、「相続登記無料相談会」を開催した。

社会貢献活動としては、「総合相談センター」における相談対応や「大隅地区司法書士法律相談センター」の運営、「法の日無料法律・登記・税務相談」や「無料成年後見相談会」の共催、「高校生のための消費者教育教室」「小学生のための法律教室」の開催を行ったほか、鹿児島県による「鹿児島県多重債務対策協議会」「鹿児島県ヤミ金融等被害対策会議」「多重債務相談窓口周知街頭キャンペーン及びヤミ金融のはり紙撤去活動」「自殺予防街頭キャンペーン」にも積極的に参加し、外部からの相談員派遣依頼や講師派遣依頼に応じて県内各地で開催される各種相談会や市民講座等に多くの相談員や講師を派遣した。

また、社会貢献活動をより効果的なものとするため、消費者被害の実態や変遷を把握するとともに対応策の意見交換や連携強化を図ることを目的として、鹿児島県消費生活センター及び鹿児島市消費生活センターとの情報交換会を行った。

(6) ペーパーレス化の検討と情報のデータベースの充実化について

本会ホームページの会員専用ページに、執行部だよりや会報、研修会資料、会則集、本会様式集、法務局提出様式、裁判所提出様式等を掲載するとともに、重要な法令の改正や手続きの変更などに関する情報も迅速に掲載して、情報のデータベースの充実化に努めた。また、一部の研修会において研修資料を受講申込者に対して事前にメール配信することで、ペーパーレス化を実施した。

さらに、電子メールを利用した迅速な情報配信ができる環境をより充実させるために、毎月の執行部だよりでメールアドレスの登録を呼び掛け、本年3月31日現在で94.82%に当たる会員のメールアドレス登録に結び付けることができた。

総 務 部

総務部長理事 加藤 久佳

(1) 綱紀問題への対応

昨年度は、不動産登記事件に関し1件の懲戒申立てがあり、綱紀事案となった。

更に、3年以上研修単位未取得かつ年次制研修未受講の会員1名に対し、会長の付託により、綱紀事案として対応した。

また、苦情処理委員会が2件の事案について対応した。

苦情、通報及び各種問い合わせは10件以上あり、総務担当副会長、総務部長及び事務局で対応した。

その内容は、登記業務関係の他、後見業務関係、補助者の監督不十分、金融機関に提出する遺産分割協議書への郵送による押印要請等に関するものであった。

(2) 非司法書士問題への対応

司法書士法施行規則第41条の2に規定される法務局から本会各支部に委嘱される法違反事実調査は、昨年10月から11月にかけて9か所の本庁・支局・出張所にて行われた。

(3) 紛議調停制度の活用

昨年度は、紛議調停申立て案件が1件あり、調停が実施されたが不調に終わった。

弁護士を代理人とする申立てであり、会員から申立人に対し請求された施行規則第31条業務に関する報酬の額に関するものであった。

(4) 関係機関及び関連諸団体への対応

鹿児島専門士業団体協議会の会議は、定例で昨年度2回行われた。同協議会が主催する賀詞合同交流会が1月に行われ、合同無料相談会は3月に行われた。

日本司法支援センター鹿児島事務所の副所長1名、一般社団法人鹿児島県公共嘱託登記司法書士協会の理事1名及び株式会社司調センターの取締役1名を派遣している。

(5) 執務のIT環境への対応とペーパーレス化の推進

本年3月31日現在、本会に対するメールアドレスの登録者数は、会員総数328名中311名となり、会員総数の94.82%となった。

(6) 会則等改正の検討

会則等改正検討委員会において、研修義務化に対応するための当会研修規約の改正作業及び旅費規則の改正作業を行った。

(7) その他

業務賠償責任保険に関し、補償額1000万円の基礎加入のみの会員は、一昨年度は全会員の19.5%であり、昨年度は19.1%とほぼ横ばいであった。

不在者財産管理人及び相続財産管理人候補者名簿への登載希望者を募集し、名簿を作成した。裁判所からの不在者財産管理人・相続財産管理人の推薦依頼は、昨年度10件あり、その対応をした。

会員証の様式に関して、九州ブロックの各他県会の状況を確認し、様式変更にかかる経費の情報を入手した。

会員名簿を発行した。

オンライン申請資格者代理人方式の導入に関して、状況の進展はなかった。

鹿児島県司法書士会情報公開規約第19条に基づき、次のとおり運用状況を公開する。

期 間	平成30年4月1日から平成31年3月31日まで
公開請求の件数	0 件
公開決定の件数	0 件
非公開決定の件数	0 件

個人情報保護規約に基づく運用報告

鹿児島県司法書士会個人情報保護規約第28条に基づき、次のとおり運用状況を公開する。

期 間	平成30年4月1日から平成31年3月31日まで
開示請求の件数	0 件
訂正請求の件数	0 件
開示・訂正請求に対する処分に関する不服申立件数	0 件

企 画 部

企画部長理事 中村 直康

(1) 総合研究委員会における活動

昨年度は、不動産登記研究部会（第1部会）、商業法人登記研究部会（第2部会）、家事事件研究部会（第3部会）、民法改正研究部会（第4部会）、経済的困窮者支援研究部会（第5部会）、財産管理業務研究部会（第6部会）、相談技法研究部会（第7部会）の7つの部会の体制で臨んだ。このうち、第1部会は「根抵当権の変更登記、工場抵当、民事信託、休眠担保権抹消」について研究と資料作成を行い、ブロック別研修会を担当した。第2部会は会社法を俯瞰して研究テーマを絞り込んだ。また、「月刊登記情報」に商業登記実務についてのコラムを寄稿した。第3部会は「遺言、遺贈と死因贈与、遺留分減殺」について研究を行った。また、相続法の改正に合わせ、「相続法改正のポイントと実務への影響」をテーマに資料を作成した。第7部会は相談技法等の書籍、DVDの視聴を継続的に行い、資料やロールプレイ事例を作成し、入会3年以内の会員を主対象に相談技法研修会を開催した。

(2) 鹿児島県司法書士会調停センターの運営

鹿児島県司法書士会調停センターとして、平成23年3月に法務省の認証を取得し、運営している。

昨年度は、3件の問い合わせがあったが、申立受理には至らなかった。

(3) 裁判業務受託推進

民事法律扶助の推進として、司法書士と日本司法支援センター（法テラス）との（新）「民事法律扶助契約」案内を執行部だより7月号に掲載し、会員に周知した。

研修部と連携し、平成30年10月13日の第3回集合研修会で「調停の現場から見た調停の申立と実務」をテーマに研修を行った。平成31年1月12日に日司連主催のシンポジウム「不動産トラブルを裁判所の民事調停で解決しよう！」が開催され、当会から会員1名を派遣した。

鹿児島簡易裁判所との意見交換会を開催予定であったが、裁判所との日程調整がつかず本年度へ持ち越しとなった。

(4) 小学生のための法律教室の開催

法教育推進委員会において、小学生のための法律教室を小学校2校（4クラス及び複式学級1クラス）で開催した。

また、円滑な法律教室開催のため、マグネット式缶バッジを作成し、講義教材として使用した。

委員会において、従来からの使用教材での講義内容の見直しと日司連が制作した新教材の利用検討を行った。

(5) その他

空き家・所有者不明土地問題、相続登記未了問題への対応として、鹿児島県、各

市町村及び法務局等の組織・団体を構成する「かごしま空き家対策連携協議会」へ参画し、平成30年7月26日開催の協議会では空き家対策取組事例について情報収集や意見交換を行った。また、「空き家等対策専門家派遣事業」として会員を枕崎市に派遣した。曾於市空家等対策協議会、始良市空家等対策協議会に委員各1名を推薦した。

鹿児島県生活困窮者自立支援関係機関連絡会議へ1名の会員を派遣した。

平成31年3月2日に鹿児島専門士業団体協議会主催の合同無料相談会が開催され、当会から相談員を4名派遣した。

成年後見制度利用促進法の施行に伴う県内での取組みに対応すべく、成年後見制度対策室を立ち上げ、成年後見制度の現状と今後の活動方針について情報交換及び協議を行った。

総合研究委員会

委員長 本山 俊彦

昨年度は、下記のとおり部会構成により実施した。
各部会の具体的な活動内容は次のとおりである。

【第1部会】 不動産登記研究部会

1. 構成員

担当委員 福重 雅志（霧島）

参 与 鎌田 哲也（南薩），田中 喜久（鹿児島），野間 修二（霧島）
有村 洋孝（鹿児島），竹中 啓人（鹿児島）

2. 活動報告

ブロック別研修レジメの作成を行い、講義を行った。テーマは、根抵当権の変更登記、工場抵当、民事信託、休眠担保権抹消。会員からの指摘事項について正誤表の作成と、レジメの修正を行った。修正後のレジメは、県会ホームページにアップした。

【第2部会】 商業法人登記研究部会

1. 構成員

担当委員 藺田 貴充（鹿児島）

参 与 山田 幹哉（鹿児島），内田 大介（鹿児島），
松元 奈緒美（鹿児島），坂口 松平（鹿児島），
坂本 秀一朗（鹿児島），原田 裕介（鹿児島）

2. 活動報告

金子登志雄氏著の「事例で学ぶ会社法実務」を通して会社法を横断的に見直した。横断的に通ったことで、部会内で研究していくテーマを絞り込んだ。

また、部会員全員で「月刊登記情報」の商業登記掲示板泣き笑い千例集というコーナーで、実務面でのコラムを担当中である。

【第3部会】 家事事件研究部会

1. 構成員

担当委員 本山 俊彦（鹿児島）

参 与 松藺 圭（霧島），森迫 直子（南薩），
竹之下 真哉（鹿児島），田代 みゆき（川内）

2. 活動報告

「遺言」，「遺贈と死因贈与」，「遺留分減殺」を中心に研究した。

さらに、相続法が40年ぶりの大改正ということもあったため、研究課題を「相続法改正のポイントと実務への影響」に変更し、同一テーマであった集合研修会の期日に合わせて資料を作成した。

【第4部会】 民法改正研究部会

休部中

【第5部会】 経済的困窮者支援研究部会
休部中

【第6部会】 財産管理業務研究部会
休部中

【第7部会】 相談技法研究部会

1. 構成員

担当委員 坂本 秀一郎（鹿児島）

参 与 山田 優作（霧島），大塚 左文（霧島），
里之園 健（鹿児島），竹之内 太吾（鹿児島），
石橋 孝之（鹿児島），玉置 彩華（鹿児島）

2. 活動報告

入会3年以内の会員を主対象に相談技法研修会を開催するため、相談技法等の書籍、DVDの視聴を継続的に行い、資料やロールプレイ事例の作成を行った。上記の研修会を平成31年3月30日に開催した（参加者 9名）。

法 教 育 推 進 委 員 会

委員長 重野 巨樹

1. 総括

昨年度は、例年と同じ様に各学校への個別アプローチによって開催校を確保する事となった。教育委員会への打診は継続して行った。開催数は2校を実施し、一昨年度と同数を確保できた。

講師の養成のため、新しく入会した委員には同行をして貰った。また、福岡会作成の法教育法律教室DVDを視聴し、講師のスキルアップを図った。委員会では各委員の意見交換を行い、導入部分についての改善、説明方法の改善等を行った。

実施した学校のアンケート結果は、おおむね高評価を得ることができた。毎年開催を継続して頂ける学校もあり、本事業の定着が感じられる。

新しい試みとして、補助教材（缶バッジ）を作成し、実施の際に取り入れた。終了後、児童に持ち帰ってもらう事により、より本事業の印象を残せたように感じる。

昨年度は、一昨年度の事業規模と同等であったが、本事業による教育委員会、教育現場に対する司法書士の制度広報としての効果は十分にあったものとする。

2. 委員会の構成

委員長 重野 巨樹（霧島）

委員 内田 大介（鹿児島）、大坪 恵美（鹿児島）、木藤 貴文（鹿児島）
濱川 真美（鹿児島）、松元 奈緒美（鹿児島）、本 健二（鹿児島）
中村 美江子（鹿児島）、山本 豪太（川内）、天達 周二（霧島）

3. 委員会の開催及び議事の内容

第1回 平成30年6月19日 事業計画

第2回 平成30年11月8日 DVD視聴、新教材案内・内容検討

第3回 平成31年3月26日 事業報告、本年度事業検討

4. 法律教室実施

(1) 平成31年2月15日（金）

鹿児島市立東桜島小学校5・6年生

中村委員 本委員

(2) 平成31年2月18日（月）

薩摩川内市立平佐西小学校6年生（4クラス）

中村企画部長 山本委員 木藤委員 濱川委員 天達委員

5. 今後の予定と検討課題

教育委員会から各小学校へ開催募集の呼び掛けを引き続き行って頂いているが、未だ実施につながっていない。実績を積み、口コミや評判で徐々に広めていく方法を続けていく。

開催校の確保が最優先事項と考える。昨年度開催校へは本年度も案内をし、実施につなげたい。新教材が日司連より案内されているため、新教材を使用した法律教室の実施実現に向けて検討をする必要がある。

また、昨年度は教材の一つとして、宣伝効果を狙った缶バッジを使用し、法律教室後に児童に持ち帰って貰った。これは好評であったため継続したい。

昨年度は、親子法律教室といった新規事業の検討を継続して行ってきたが、委員の入れ替え及び時間的な制約から実施には至っていない。上記新教材は、講師が大人数を要するので、親子法律教室向きであるとの意見もある。

少しずつ定着はしてきていると感じる。事業を継続する事が何より肝要だと思われる。

A D R 委 員 会

委員長 松 蘭 圭

1. 委員会の構成

委員長 松 蘭 圭（霧島）

委 員 日笠山 繁樹（鹿児島），田中 喜久（鹿児島），
中間 智美（鹿児島），上野 牧門（川内）

2. 組織概要

A D R 委員会（以下「委員会」という。）は、会則 5 8 条の特別委員会として、平成 2 3 年 3 月 1 6 日法務大臣による裁判外紛争解決手続機関として認証を受けた「鹿児島県司法書士会調停センター（以下「調停センター」という。）」の活動を支援するものとして設置されている。

3. 活動概要

会員に調停を身近に感じていただくこと及び関係機関へのリーフレット再配布を通じて、調停センターの利用促進を図った。調停実施者の養成のため、研修会への派遣等を行った。

4. 会議の開催及び参加

① 第 1 回 A D R 委員会

日 時 平成 3 0 年 7 月 1 9 日（木）

場 所 司調センター 3 階会議室

参加者 委員全員，中村直康企画部長，森邦也理事
日高千博調停センター事務長

② 九州ブロック調停（A D R）センター対策委員会

日 時 平成 3 0 年 9 月 8 日（土），9 日（日）

場 所 ソラリア西鉄ホテル（福岡県）

参加者 日高千博調停センター事務長

③ 日司連調停センター担当者会議

日 時 平成 3 0 年 9 月 2 1 日（金）

場 所 日司連ホール

参加者 日高千博調停センター事務長

④ 九州ブロック A D R 基礎研修会（調停人養成講座）

日 時 平成 3 0 年 9 月 2 9 日（土），3 0 日（日）

場 所 天神チクモクビル小ホール

参加者 中間智美委員，里之園健会員

⑤ 九州ブロック管理者研修会

日 時 平成 3 1 年 2 月 2 日（土）

場 所 天神クリスタルビル 2 階（福岡県）

参加者 日高千博 調停センター事務長
上野牧門委員，内田雅之理事

⑥ 第2回ADR委員会

日 時 平成31年3月27日(水)

場 所 司調センター3階会議室

参加者 松菌圭委員, 日笠山繁樹委員, 田中喜久委員, 中間智美委員
中村直康企画部長, 森邦也理事, 内田雅之理事
日高千博調停センター事務長

鹿児島県司法書士会調停センター

センター長 上前田 和英

1. センターの構成

調停センター長	上前田 和英
同 事務長	日高 千博
企画部長理事	中村 直康
企画部理事	森 邦也

2. 申立等の状況

無料キャンペーンは継続実施としたが、無料であるが故の申立濫用抑止のため、申立事務手数料（10,800円）のみ有料とした。

昨年度は、3件の問い合わせがあったが、申立受理には至らなかった。申し立て内容が、家事事件や訴額の算定不能事件等に関するものであり、当会調停センターの要件を満たさないものであったためである。

相 談 事 業 部

相談事業部長理事 三角 悦久

(1) 総括

司法書士総合相談センターを運営し、固定の面談相談会・電話相談会や司法過疎地での巡回相談会に相談員を派遣した。また、自治体や他団体主催の相談会に相談員の派遣を行った。

空き家・所有者不明土地問題、相続登記推進への取り組みの一環として、南大隅地区司法書士法律相談センターにおいて、過去2か年度に続き、「相続登記無料相談会」を開催した。相談件数は一昨年度と同数であり、引き続き多くの相談が寄せられた。

また、消費者問題について対応策の意見交換や連携強化のため、鹿児島県消費生活センターや鹿児島市消費生活センターとの情報交換会を開催した。

さらに、司法書士会入会から概ね3年以内の会員を対象として、相談員の心構えや相談技法を学ぶことが出来るよう、法の日の相談会に同席することが出来る機会を設けた結果、希望者があったため支部に協力をお願いし、相談会に同席させることが出来た。

(2) 消費者問題対策委員会

①構成委員

委員長 中村 美江子（鹿児島）

副委員長 田中 栄一郎（鹿児島）

委 員 岩崎 憲司（鹿児島）、 藺田 貴充（鹿児島）、
内木場 崇（霧島）、 川畑 俊達（霧島）、 南竹 龍一（川内）、
壺崎 健一（鹿屋）、 下野 太志（大隅）、 本庄 宏（大隅）

②委員会の開催

・平成30年7月5日（木）18時30分～20時30分

司調センター3階会議室

議 題：平成30年度事業計画等について

・平成31年1月31日（木）18時30分～20時30分

司調センター3階会議室

議題：南大隅での相続登記無料相談会等について、事業総括と本年度事業の確認

(3) 鹿児島県司法書士会総合相談センター

センター運営の相談会として、下記のとおり開催した。

平成30年度年間相談件数総合計889件

① 鹿児島市固定面談相談会（実施場所：司調センター、毎月第3土曜日）

相談回数：合計12回 相談員延：24名 相談件数：合計120件

鹿児島市固定電話相談会（実施場所：司調センター，毎週月曜日・水曜日）
相談回数：合計 92 回　相談員延：92 名　相談件数：合計 352 件

② 大隅地区司法書士法律相談センター

（実施場所：志布志市役所本所〔第1火曜日〕，志布志支所〔第3火曜日〕，面談相談）

相談回数：合計 23 回　相談員延：46 名　相談件数：合計 70 件

③ 巡回相談会（面談相談）

（第1回）

日　　時：平成30年12月1日（土）14時00分～17時00分
 平成30年12月2日（日）　9時00分～11時00分

場　　所：与論町中央公民会（大島郡与論町茶花1015）

相　談　員：木村昭一郎，田畑剛俊，菌田貴充

相談件数：20 件

（第2回）

日　　時：平成31年1月26日（土）13時00分～17時00分

場　　所：長島町役場 開発総合センター（出水郡長島町鷹巣1877-3）

相　談　員：児島亮介，小池信一，川畑俊達

相談件数：3 件

④ 各種団体等への相談員や人員の派遣又は推薦

・借金・債務整理に関する無料法律相談会

主　　催：鹿児島県消費者行政推進室

（第1回）

日　　時：平成30年10月4日（木）13時00分～16時00分

場　　所：南九州市 ちらん夢郷館

派遣会員：福田晃己

（第2回）

日　　時：平成30年10月25日（木）18時00分～21時00分

場　　所：鹿児島市 かごしま県民交流センター

派遣会員：三角悦久

（第3回）

日　　時：平成30年11月12日（月）13時00分～16時00分

場　　所：奄美市 奄美文化センター

派遣会員：里村紀幸

（第4回）

日　　時：平成30年11月20日（火）13時00分～16時00分

場　　所：鹿児島市 かごしま県民交流センター

派遣会員：有村洋孝

（第5回）

日　　時：平成30年12月11日（火）18時00分～21時00分

場 所：鹿児島市 かがしま県民交流センター
派遣会員：田中栄一郎

・暮らしの何でも行政相談所

主 催：鹿児島行政評価事務所

(第1回)

日 時：平成30年5月8日(火) 10時30分～15時30分

場 所：鹿児島市 山形屋

派遣会員：中村美江子, 三角悦久

(第2回)

日 時：平成30年10月2日(火) 10時30分～15時30分

場 所：鹿屋市 リナシティかのや

派遣会員：遠矢隆一, 壺崎健一

(第3回)

日 時：平成30年10月16日(火) 10時30分～15時30分

場 所：鹿児島市 山形屋

派遣会員：岩崎憲司, 田中栄一郎

・専門家による住まいと建築なんでも相談

主 催：鹿児島県

日 時：平成30年10月20日(土) 10時00分～17時00分

平成30年10月21日(日) 10時00分～16時00分

場 所：鹿児島市 かがしま県民交流センター

派遣会員：福嶋哲平, 野間奈央子, 岩切康広, 久永雅仁

・東串良町心配ごと相談所

主 催：東串良町社会福祉協議会

日 時：平成30年9月6日(木) 9時00分～12時00分

場 所：肝属郡東串良町 東串良町高齢者福祉センター

派遣会員：新丸和博

・鹿児島県多重債務対策協議会

主 催：鹿児島県消費者行政推進室

日 時：平成30年7月20日(金) 13時30分～15時00分

場 所：県行政庁舎会議室

出席者：三角悦久

・鹿児島県ヤミ金融等被害対策会議

主 催：鹿児島県消費者行政推進室

日 時：平成30年10月17日(水) 14時00分～15時30分

場 所：県行政庁舎会議室

出席者：三角悦久

・自殺予防街頭キャンペーン

主 催：鹿児島県くらし保健福祉部障害福祉課
日 時：平成30年9月8日（土）17時00分～19時00分
場 所：白波スタジアム（鹿児島県立鴨池陸上競技場）
出 席 者：田中栄一郎

・多重債務相談窓口周知街頭キャンペーン及びヤミ金融のはり紙撤去活動

主 催：鹿児島県県民生活局
日 時：平成30年12月20日（木）14時00分～16時00分
場 所：鹿児島中央駅周辺
派遣会員：岩崎憲司，田中栄一郎，原田裕介

・鹿児島専門士業団体合同無料相談会

主 催：鹿児島専門士業団体協議会
日 時：平成31年3月2日（土）11時00分～15時00分
場 所：鹿児島市 よかセンター
派遣会員：森邦也，竹之下真哉，有村洋孝，竹中啓人
相談件数：70件（司法書士対応13件）

・相続登記相談会（「九州一斉！相続登記相談会」の一環）

主 催：『未来につなぐ相続登記』推進プロジェクト
（本会，鹿児島地方法務局，鹿児島県土地家屋調査士会）
日 時：平成30年7月8日（日）10時00分～15時00分
場 所：鹿児島市 鹿児島地方法務局
派遣会員：田畑正明，池田浩明，三角悦久，森邦也，新丸和博，岩崎憲司
相談件数：55件（司法書士対応24件）

・ふくしま→かごしま避難者交流会・相談会

主 催：『うみがめのたまご』～3.11ネットワーク
日 時：平成30年9月2日（日）11時00分～14時00分
場 所：鹿児島市 かごしま県民交流センター
派遣会員：三角悦久

・成年後見制度制定 リーガルサポート設立20周年記念シンポジウム・相談会

主 催：公益社団法人成年後見センター・リーガルサポート鹿児島支部
日 時：平成31年3月16日（土）12時00分～17時00分
場 所：鹿児島市 かごしま県民交流センター
派遣会員：有村洋孝

⑤ 各会員事務所での相談（事務局から紹介） 相談件数：合計189件

※ 相談件数の変遷（資料）

● 相談経路の変遷 (件)

	総合計	鹿児島 面談	鹿児島 電話	大隅	南大隅	甑島	巡回	事務局 (紹介)
30年度	889	120	352	70	110	25	23	189
29年度	970	104	369	68	131	30	8	260
28年度	1081	119	408	95	145	55	21	238

● 相談内容の変遷 (件)

	登記 ・供託	多重 債務	一般 民事	後見 ・家事	苦情等	その他
30年度	365	69	129	264	1	61
29年度	413	93	144	268	0	52
28年度	427	100	233	271	0	50

(4) 日司連事業・九州ブロック事業への参画

- ① 南大隅地区司法書士法律相談センター（毎週月曜日） 面談相談
 相談回数：合計41回 相談員延：41名 相談件数：合計80件
 ・相続問題無料相談会
 日 時：平成31年2月16日（土）10時00分～15時00分
 場 所：南大隅地区司法書士法律相談センター
 相 談 員：三角悦久，岩崎憲司，田中栄一郎，中村美江子，内木場崇，川畑
 俊達，南竹龍一，壺崎健一，上之原俊郎，下野太志，新丸和博，本
 庄宏
 相談件数：30件
- ② 甑島定例相談会（毎月第4土曜日）面談相談
 相談回数：合計10回 相談員10名 相談件数：合計25件
- ③ 九州地区開業支援フォーラム
 日 時：平成31年1月12日（土）14時00分～17時30分
 場 所：福岡東映ホテル（福岡市中央区高砂一丁目1-23）
 参 加 者：上前田和英，三角悦久，下野太志，乾悟
 内 容：各単位会の司法書士会，司法過疎の現状について
 パネルディスカッション
 日司連，九州ブロックの司法過疎対策等の説明
 各単位会からのアピール・意見交換

(5) 消費生活センターとの情報交換

① 鹿児島県消費生活センターとの情報交換会

日 時：平成31年2月26日（火）13時30分～14時30分

場 所：鹿児島県消費生活センター

参加者：上前田和英，三角悦久，新丸和博，中村美江子

内 容：本会活動報告

各団体の相談体制や相談数，相談内容等の報告

各団体の消費者問題や消費者教育活動に対する取り組み状況の報告

近年の消費者被害の傾向や具体的な相談事例の情報交換

消費生活センターが司法書士会に期待することなど意見交換

② 鹿児島市消費生活センターとの情報交換会

日 時：平成30年10月16日（火）13時30分～14時30分

場 所：鹿児島市消費生活センター

参加者：上前田和英，三角悦久，新丸和博，中村美江子

内 容：本会活動報告

各団体の相談体制や相談件数，相談内容等の報告

各団体の消費者問題や消費者教育活動に対する取り組み状況の報告

近年の消費者被害の傾向や具体的な相談事例の情報交換

消費生活センターが司法書士会に期待することなど意見交換

消費者問題対策委員会

委員長 中村 美江子

1. 総括

委員会事業として、司法書士総合相談センターの運営、巡回相談会の開催、各種相談会への相談員の派遣を行った。

また、鹿児島市消費生活センター及び鹿児島県消費生活センターとの情報交換会を引き続き開催し、消費者問題の現状や対応等を意見交換し、連携の強化を図った。

2. 事業報告

(1) 司法書士総合相談センターの運営

① 司調センターにおける固定相談会（鹿児島市）

毎週月・水曜日及び毎月第3土曜日に行われる相談会の担当者の割当てを行った。

② 大隅地区司法書士法律相談センターの運営（志布志市役所・志布志支所）

毎月第1火曜日及び毎週第3火曜日に行われる相談会の担当者の割当てを行った

③ 南大隅地区司法書士法律相談センター（肝属郡錦江町）

毎週月曜日に行われる相談会の担当者の割当てを行った。

④ 巡回相談会

相談会開催地の市町村の担当者と相談会開催のニーズの聞き取りや日程の調整を行い、昨年度は2箇所にて巡回相談会を行った。開催場所は次のとおり。

・平成30年12月1日～2日 大島郡与論町

・平成31年1月26日 出水郡長島町

⑤ 定例相談会（甑島）

毎月第4土曜日に開催される相談会の担当者の割当てを行った。

⑥ 各種団体への相談員や人員の派遣又は推薦

各種団体から依頼される相談員等の派遣に対して、当委員会の委員を中心に相談員等の派遣を行った。

⑦ 公民館の消費者安全安心教室等への講師派遣

鴨池公民館、桜島公民館から鹿児島市が実施する消費者安全安心教室の講師派遣依頼があり、当委員会の委員を講師として派遣した。

(2) 相続問題無料相談会の開催

本年も南大隅地区司法書士法律相談センターにおいて、平成31年2月16日土曜日に相続問題無料相談会を開催した。各戸配布したチラシを手に来所される方が多く、この時期のよい相談の機会となっているようで、相談件数30件、相談内容は登記関係22件（相続15件、売買1件、贈与6件）、成年後見・家事事件関係5件、その他3件であった。過疎地での不動産所有や空き家問題等にも不安がうかがえ、センターの広報強化の必要性を再認識した。会場確保、相談員の多数参加により、当日は滞りなく運営できた。

広 報 部

広報部長理事 池田 浩明

(1) 総括

司法書士制度の広報として、「法の日」の相談会、高校生のための消費者教育教室の開催、講師派遣等の事業を実施し、ホームページの管理、会報の発行、新聞広告の掲載など司法書士の業務内容、各種相談会の情報提供等市民に役立つ情報の発信により司法書士へのアクセス機会を提供するとともに、会員への情報提供も行った。

(2) 司法書士制度の広報

① 会報の発行

会報は、2回発行した。「総会特集号」「新年号」をそれぞれ発行し、会員・各司法書士会をはじめ県内各法務局等の外部機関へも配布した。

総会特集号では、本会、各支部の総会の模様、関連団体からの報告を掲載するとともに、永年勤続表彰を受けられた会員に執筆いただき、司法書士としてのこれまでの経験や今後の取り組みについて紹介した。

新年号では各関係機関の年賀挨拶を掲載するとともに、年男年女となられた会員の近況、今年目標、将来の司法書士像などについて紹介した。

また、新たに「委員会だより」として広報委員会、法教育推進委員会の活動を掲載したほか、総会特集号では「書籍紹介コーナー」として会員のお気に入りの一冊を紹介した。表紙は大隅半島からの「桜島」と大河ドラマのオープニングに登場した「雄川の滝」を採用した。

会報については、広報委員会において企画から発行までの工程管理を行い、予定どおりに発行できた。また、各種アンケート及び特別寄稿に多くの方々にご協力いただいたことに感謝したい。

② ホームページの管理及び充実

ホームページでは、相談会の開催予定、スケジュール、通知文書、研修会資料の掲載など、逐次更新作業を行い最新情報の提供を心掛けた。

ホームページの利用状況を示すアクセス解析レポートからは、一昨年度と大きな変化はないものの、項目別では「司法書士検索」「相談会の案内」「司法書士の仕事」へのアクセス数から、ホームページを介して一般市民へ司法書士についての情報提供ができていると思われる。なお、会員専用サイトの業務相談室では、活発な意見、情報交換がなされている。

また、南日本新聞のテレビ欄の広告枠を利用して、次の見出しの広告を毎月掲載して、司法書士会の活動全般の広報をした。

- ・電話・面談による定期相談会
- ・役員変更登記はお済みですか？
- ・九州一斉相続登記相談会
- ・司法書士の日

- ・相続登記はお済みですか？
- ・「法の日」相談会
- ・成年後見に関する相談
- ・高校生のための消費者教育教室
- ・小学生のための法律教室
- ・相続問題無料相談会
- ・成年後見制度シンポジウム

③ 制度広報の充実

(ア) 「法の日」無料法律・登記・税務相談

例年どおり、10月1日の「法の日」にちなんで、鹿児島県土地家屋調査士会及び南九州税理士会鹿児島県連合会との共催により、各支部長及び会員の協力を得て、後掲一覧表のとおり県内15箇所に相談所を開設して実施し、相談者数141名（一昨年度113名）、延べ168件（一昨年度151件）の相談を受けた。

相談者の特徴として性別では、男性が72名、女性が67名（不明2名）、年齢別では、20歳代から90歳代まで幅広い年齢層であり、なかでも60歳代が最も多く46名（32%）を占めている。認知経路としては、自治体等公的機関からが57%と最も多く、次いで新聞の14%となっている。相談内容のうち項目別にみると、登記関係が最も多く61%（そのうち相続関係38%）を占め、次いで家事事件関係の17%であった。

なお、大島支部での相談会は台風のため、相談者・相談員の安全を考慮して中止した。

(イ) 無料成年後見相談会

日司連の「高齢者・障害者のための成年後見相談会」の一環として、公益社団法人成年後見センター・リーガルサポート鹿児島支部との共催により、鹿児島市勤労者交流センター（よかセンター）にて「法の日無料法律・登記・税務相談」に併設して開催し、10件（一昨年度17件）の相談を受けた。

相談者の性別では、男性が3名、女性が7名で、対象者本人の年齢は、60歳代から70歳代が最も多く、また、相談者本人に関する相談が6件と最も多かった。

(ウ) 新聞報道

昨年9月27日付の南日本新聞に「法の日」無料法律・登記・税務相談会開催の告知記事が掲載され、同10月7日付の同紙に相談会の模様を紹介する記事が掲載された。

(エ) 自治体広報誌への寄稿

錦江町の広報誌である「広報きんこう」へ4回にわたり次のテーマについて寄稿した。

- ・4月号 所有者不明土地の話
- ・7月号 相続登記の話
- ・10月号 遺言の話 ～相続登記の話 番外編～

(3) 法教育活動の実施（講師派遣）

① 高校生のための消費者教育教室の開催

平成31年1月23日から3月5日にかけて、各支部及び会員の協力のもと県下33校（一昨年度33校）の高校に講師を派遣し、4,277名（一昨年度4,291名）の高校生に対し講義を行った。

なお、昨年度はじめて養護学校2校及び特別支援学校1校からの申し込みを受け、無事終了した。

② 市民講座等への講師の派遣

次の講師派遣依頼があり、会員の協力のもと、全ての依頼に対応した。

- ・ 鹿児島市鴨池公民館「安心・安全消費者教室Ⅰ」（全6回）
- ・ 鹿児島市桜島公民館講座「安心・安全消費者教室」（全3回）
- ・ 鹿児島県弁護士会「不動産登記・商業登記の実務」
- ・ 鹿児島県社会福祉協議会「不動産権利登記について」
- ・ 鹿児島市高齢者福祉センター郡山「知っておきたい遺言・相続講座」
- ・ 薩摩川内市母子寡婦福祉会「遺産相続等」
- ・ 鹿児島県宅地建物取引業協会「宅地建物取引士証交付講習会」（全11回）

平成30年度 「法の日」 無料法律・登記・税務相談 日程・会場一覧

支部名	日付	会場	時間
鹿児島	10月6日(土)	鹿児島市勤労者交流センター(よかセンター) 鹿児島市中央町10番地 キャンセビル7階・8階 第3・第4会議室 ☎099-285-0003	10時00分～16時00分
	10月6日(土)	日置市中央公民館 講座3 日置市伊集院町郡一丁目100番地 ☎099-273-1919	10時00分～16時00分
南薩	10月6日(土)	南さつま市民センター第1サークル室 南さつま市加世田川畑2650番地1 ☎0993-53-2331	10時00分～16時00分
	10月6日(土)	コミュニティセンター颯娃文化会館 南九州市颯娃町牧之内2606番地 ☎0993-36-1110	10時00分～16時00分
川内	10月1日(月)	薩摩川内市中央公民館 第2研修室 薩摩川内市大小路町14番5号 ☎0996-22-7251	10時00分～16時00分
	10月1日(月)	宮之城ひまわり館 薩摩郡さつま町宮之城屋地2117番地1 ☎0996-52-1123	10時00分～16時00分
	10月1日(月)	いちき串木野市中央公民館 2階研修室 いちき串木野市昭和通133番地1 ☎0996-33-5655	10時00分～16時00分
出水	10月20日(土)	出水市野田農村環境改善センター 出水市野田町6113番地 ☎0996-84-3316	10時00分～16時00分
霧島	10月6日(土)	霧島市国分公民館3階(シビックセンター内) 霧島市国分中央三丁目45番1号 ☎0995-64-0920	10時00分～16時00分
	10月6日(土)	始良市始良公民館2階 始良市西餅田589番地 ☎0995-66-2044	10時00分～16時00分
	10月6日(土)	大口ふれあいセンター 伊佐市大口里2845番地2 ☎0995-22-1613	10時00分～16時00分
大隅	10月1日(月)	大隅合同庁舎(国)4階共用会議室 曾於市大隅町岩川6491番地2 ☎099-482-0047 (管理庁 鹿児島県方法務局曾於出張所)	10時00分～16時00分
	10月1日(月)	志布志市役所志布志支所1階会議室 志布志市志布志町志布志二丁目1番1号 ☎099-472-1111	10時00分～16時00分
鹿屋	10月6日(土)	リナシティかのや 2階 アトリエ絵画室 鹿屋市大手町1番1号 ☎0994-35-1001	10時00分～16時00分
熊毛	10月20日(土)	西之表市民会館3階301号室 西之表市西之表7612番地 ☎0997-22-1116	10時00分～15時00分
大島	10月6日(土)	知名町中央公民館 大島郡知名町知名411番地 ☎0997-93-2041	13時00分～17時00分

平成30年度「高校生のための消費者教育教室」実施表

No.	高校名	支部	実施希望日①	希望時間①	人数	講師	同行	同行2
1	県立与論高等学校	大島	2019年1月23日	14:40～15:30	31	田畑剛俊	田畑維子	
2	県立鹿児島高等特別支援学校	鹿児島	2019年1月24日	10:00～10:50	29	有村洋孝	高木幸一郎	
3	県立指宿高等学校	南薩	2019年1月30日	9:45～10:30	30	内田幸作		
4	県立鹿児島水産高等学校	南薩	2019年1月31日	10:50～11:40	95	寺園 渉		
5	県立頰蛙高等学校	南薩	2019年2月5日	9:55～10:45	57	尾辻昭博	中村健二	
6	鹿屋市立鹿屋女子高等学校	鹿屋	2019年2月6日	9:00～9:40	156	鹿屋千明		
7	鹿児島市立鹿児島玉龍高等学校	鹿児島	2019年2月6日	8:45～9:25	230	坂口松平	正込利美	
8	県立蒲生高等学校	霧島	2019年2月6日	8:55～9:45	75	小池信一	川畑俊達	
9	県立川薩清修館高等学校	川内	2019年2月6日	9:50～10:40	74	鳥越裕美子	田代みゆき	
10	県立鹿児島工業高等学校	鹿児島	2019年2月7日	9:50～10:40	351	岩崎憲司	中川万里	
11	県立志布志高等学校	大隅	2019年2月7日	9:00～9:50	112	本庄 宏		
12	県立市来農芸高等学校	川内	2019年2月12日	9:00～10:00	43	南竹龍一		
13	霧島市立国分中央高等学校	霧島	2019年2月12日	9:00～9:50	270	久留須由紀	朝長優子	
14	県立枕崎高等学校	南薩	2019年2月12日	10:55～11:45	69	白澤敦行		
15	県立川内商工高等学校	川内	2019年2月12日	9:55～10:45	270	堂免公大		
16	県立大口高等学校	霧島	2019年2月13日	8:50～9:35	78	大塚左文		
17	県立種子島中央高等学校	熊毛	2019年2月13日	9:50～10:40	93	中久保正晃		
18	県立徳之島高等学校	大島	2019年2月14日	8:55～9:45	91	石本憲史		
19	県立松陽高等学校	鹿児島	2019年2月14日	14:00～14:50	300	石橋孝之	竹之内太吾	
20	県立鶴翔高等学校	出水	2019年2月14日	9:00～10:00	110	中牟禮 要	大川内琢爾	
21	出水市立出水商業高等学校	出水	2019年2月15日	9:00～9:50	130	尾籠伸幸		
22	県立曾於高等学校	大隅	2019年2月18日	8:50～9:40	160	井手上刀秀		
23	指宿市立指宿商業高等学校	南薩	2019年2月19日	9:30～10:20	169	中山昇三郎		
24	鹿児島市立鹿児島商業高等学校	鹿児島	2019年2月20日	9:00～9:50	230	安田健太郎	佐藤優希	
25	鳳凰高等学校専門課程2年	南薩	2019年2月20日	9:30～10:30	192	宮内健義	茅野良信	
26	県立沖永良部高等学校	大島	2019年2月21日	8:45～9:35	90	伊地知 實嘉	中屋利陵	森 康彦
27	県立出水高等学校	出水	2019年2月21日	9:00～9:50	154	東郷英亮	大川内琢爾	
28	鹿児島学園 龍桜高等学校	霧島	2019年2月25日	10:55～11:40	160	野間修二		
29	県立鹿児島養護学校高等部	鹿児島	2019年2月27日	15:30～16:20	9	寺地剛志	濱崎俊行	
30	県立屋久島高等学校	熊毛	2019年2月27日	9:50～10:40	83	牧 佐嘉英		
31	大口明光学園高等学校	霧島	2019年2月28日	9:35～10:25	16	天達周二		
32	県立加治木高等学校	霧島	2019年2月28日	8:35～9:25	310	重野巨樹	新田大博	
33	県立中種子養護学校	熊毛	2019年3月5日	10:30～11:20	10	立石章一郎		
					4277			

研 修 部

研修部長理事 中村 祐貴

総括

昨年度は、全会員を対象とした研修として、集合研修会を5回、ブロック別研修会を6ブロックにて実施した。3年以上連続で研修単位がゼロの会員に対して会長指導を行い、研修単位が12単位に満たない会員に対しては、研修会参加を促す部長理事名での通知書を送付した。

充実した研修会実施のため、委員会で検討を重ね、さまざまな分野の研修や、日司連の同時配信研修を利用した研修などを実施した。

その他、新人研修会や入会5年以内会員向け研修会において、それぞれ会員のニーズに合致した研修会の実施に努めた。なお、昨年度は、補助者向けの研修を行った。

昨年度実施した各種研修会の詳細は、次のとおりである。

1. 各種研修会等

(1) 全会員を対象とした研修

①集合研修会

昨年7月、9月、10月、本年1月及び2月に実施した。

第1回は、「eラーニングの使い方と実践」と「不動産登記の未来と司法書士」をテーマに実施した。

第2回は、「中小企業の法務支援～株式の一生と事業承継～」をテーマに実施した。

第3回は、「調停の現場から見た調停の申立と実務」と、公益社団法人成年後見センター・リーガルサポート鹿児島支部との共催で「高齢者・被後見人が関わる不動産登記業務」をテーマに実施した。

第4回は、日司連同時配信研修を利用して、「相続法改正と司法書士実務」をテーマに実施した。

第5回は、DVDを利用した「労働問題事件簿」の他、「証明書偽造を見破る術－本人確認資料の原本確認の対応－」及び「最近の懲戒事例等から見る司法書士の執務と倫理」をテーマに実施した。

②ブロック別研修会

「担保権の登記、民事信託の基礎知識と登記～ベテランから新人司法書士まで～」をテーマに、6ブロック4日間に分けて実施した。

(2) 特定の会員を対象とした研修

①年次制研修会

鹿児島市において昨年9月と12月に、奄美市において11月に実施した。

②新人研修会

本会執行部による「司法書士会の組織、司法書士会の活動及び業務上の注意点」、公益社団法人成年後見センター・リーガルサポート鹿児島支部役員による「公益社団法人成年後見センター・リーガルサポートの制度について」の他、外部講師による「社会人のマナー」をテーマに、本年3月に実施した。

③配属研修

9人の配属研修受講希望者に対して実施した。

④入会5年以内会員向け研修会

日司連から提供された新入会員研修プログラムに基づいて、「不動産登記における立会業務」をテーマに、本年3月に実施した。なお、本研修においては研修資料を受講申込者に対して事前にメール送信することで、ペーパーレス化を図った。

⑤相談技法研修会

企画部と連携し、入会3年以内の会員を主対象とした相談技法研修会を本年3月に実施した。講師は、総合研究委員会第7部会の部会員が担当した。

(3) その他の研修会

外部研修会への参加促進として、日司連や九州ブロック等の主催する研修会の情報を執行部だよりやメールを通じて会員へ提供した。

本年2月に補助者を対象とした実務研修会を実施した。

2. 支部研修等

各支部における開催状況と単位取得状況は、次頁以降に掲載している。

3. その他

研修義務化を見据え、研修受講機会の拡充と単位取得率の向上を図るため、午前中開始の研修会を2回開催し、また公益社団法人成年後見センター・リーガルサポート鹿児島支部との共催研修を開催した。

また、情報データベース充実化の一環として、また会員のデータによる資料保管に資するよう、一昨年度に引き続き、本会主催の研修会の資料を、研修会終了後、本会ホームページの会員専用ページに掲載し、会員がPDFデータで研修会資料をダウンロードできるようにした。

研 修 委 員 会

委員長 安田 健太郎

1 構成員

委員長 安田 健太郎（鹿児島）

委員 山下 紳市（鹿児島），神崎 優美（霧島），重野 巨樹（霧島）
峠坂 洋昭（南薩）

参 与 柳田 明日香（鹿児島），高橋 仁美（鹿児島），原田 裕介（鹿児島），
原田 理恵（鹿屋），西迫 正裕（霧島）

2 総括

昨年度は，研修会場にインターネット環境を準備して，eラーニングの研修動画を研修会場で実際に流したり，日司連の同時配信研修を利用した研修を行うなど，配信型の研修を実施に注力した。また，研修義務化を見据え，午前中からの研修会を開催するなど，会員の研修受講機会の拡充に努力した。

一昨年度同様，年間12単位以上取得会員の割合90%達成を目標に，未取得会員への個別の声かけなどを行ったところ，結果としては90.22%（平成29年度86.82%）で一昨年度より上昇し，90%を達成することができた。

3 研修会の開催

研修会の内容については，登記，裁判，法改正等，テーマに偏りのないよう配慮しながら決定した。詳細については，研修部事業報告記載のとおりである。

4 委員会の開催

委員会を計4回開催し，研修テーマ及び講師の選定等の企画に関する議論を行ったほか，研修制度のあり方や改善点についても検討を行った。

第1回 平成30年5月31日 木曜日 18時30分～20時30分

第2回 平成30年6月27日 水曜日 18時00分～20時00分

第3回 平成30年11月15日 木曜日 18時30分～20時30分

第4回 平成31年2月28日 木曜日 18時30分～20時30分

単位取得状況

	単位	0単位	1～4	5～8	9～11	12～24	25～	12未満 (計)	12以上 (計)
	会員数								
平成26年度	305 比率	14 4.59%	20 6.56%	14 4.59%	15 4.92%	170 55.74%	72 23.61%	63 20.66%	242 79.34%
平成27年度	305 比率	14 4.59%	22 7.21%	12 3.93%	7 2.30%	183 60.00%	67 21.97%	55 18.03%	250 81.97%
平成28年度	308 比率	12 3.90%	21 6.82%	18 5.84%	12 3.90%	178 57.79%	67 21.75%	63 20.45%	245 79.55%
平成29年度	311 比率	8 2.57%	18 5.79%	9 2.89%	6 1.93%	201 64.63%	69 22.19%	41 13.18%	270 86.82%
平成30年度	317 比率	8 2.52%	8 2.52%	9 2.84%	6 1.89%	203 64.04%	83 26.18%	31 9.78%	286 90.22%

支部別単位取得状況

支部名	単位	0単位	1～4	5～8	9～11	12～24	25～	12未満	12以上
	会員数								
鹿児島支部	145 対支部	3 2.07%	2 1.38%	4 2.76%	2 1.38%	84 57.93%	50 34.48%	11 7.59%	134 92.41%
南薩支部	29 対支部	0 0.00%	0 0.00%	0 0.00%	0 0.00%	17 58.62%	12 41.38%	0 0.00%	29 100.00%
川内支部	23 対支部	0 0.00%	1 4.35%	0 0.00%	0 0.00%	18 78.26%	4 17.39%	1 4.35%	22 95.65%
出水支部	13 対支部	0 0.00%	0 0.00%	2 15.38%	0 0.00%	10 76.92%	1 7.69%	2 15.38%	11 84.62%
霧島支部	41 対支部	1 2.44%	0 0.00%	1 2.44%	3 7.32%	24 58.54%	12 29.27%	5 12.20%	36 87.80%
大隅支部	15 対支部	0 0.00%	1 6.67%	1 6.67%	0 0.00%	12 80.00%	1 6.67%	2 13.33%	13 86.67%
鹿屋支部	22 対支部	1 4.55%	1 4.55%	1 4.55%	0 0.00%	19 86.36%	0 0.00%	3 13.64%	19 86.36%
熊毛支部	9 対支部	0 0.00%	3 33.33%	0 0.00%	0 0.00%	5 55.56%	1 11.11%	3 33.33%	6 66.67%
大島支部	20 対支部	3 15.00%	0 0.00%	0 0.00%	1 5.00%	14 70.00%	2 10.00%	4 20.00%	16 80.00%
合計	317 対会員	8 2.52%	8 2.52%	9 2.84%	6 1.89%	203 64.04%	83 26.18%	31 9.78%	286 90.22%

※平成30年度新入会者除く

平成30年度単位制研修会一覧表

本会

日付	研修会名	会場	時間	単位数	講師（×2単位）；敬称略	参加人数	講義内容	
7月14日	第1回集合研修会	鹿児島県青少年会館	13:00～17:00	4	日高千博副会長	90	会務報告	
					高橋仁美会員	93	eラーニングの使い方と実践	
					司法書士山内鉄夫氏（大阪会）	90	不動産登記の未来と司法書士	
9月1日	第2回集合研修会	鹿児島県青少年会館	13:00～17:00	4	司法書士金子登志雄氏（東京会）	116	中小企業の法務支援～株式の一生と事業承継～	
10月13日	第3回集合研修会	鹿児島県青少年会館	13:00～17:00	4	松蘭圭会員	114	調停の現場から見た調停の申立と実務	
					司法書士林勝博氏（愛知会）	109	高齢者・被後見人が関わる不動産登記業務	
11月3日	ブロック別研修会（大島）	奄美観光ホテル	13:00～17:00	4	上前田和英会長 鎌田哲也会員	15	第1部 会務報告 第2部 担保権の登記、民事信託の基礎知識と登記～ベテランから新人司法書士まで～	
11月10日	ブロック別研修会（鹿児島・南薩）	鹿児島中央ビルディング	13:00～17:00	4	上前田和英会長 野間修二会員 福重雅志会員	76		
11月10日	ブロック別研修会（大隅・鹿屋）	あすばる大崎	13:00～17:00	4	日高千博副会長 有村洋孝会員 竹中啓人会員	31		
11月17日	ブロック別研修会（川内・出水）	川内文化ホール	13:00～17:00	4	田畑正明副会長 田中喜久会員 福重雅志会員	31		
11月17日	ブロック別研修会（熊毛）	ホテル ニュー種子島	13:00～17:00	4	上前田和英会長 有村洋孝会員 竹中啓人会員	9		
11月23日	ブロック別研修会（霧島）	霧島市総合福祉センター	13:00～17:00	4	日高千博副会長 田中喜久会員 野間修二会員	42		
1月19日	第4回集合研修会	鹿児島県青少年会館	10:00～17:45	6	司法書士北詰健太郎氏（大阪会） 司法書士茂木昌子氏（兵庫会） 司法書士及川修平氏（福岡会） 弁護士浦岡由美子氏	102 99 92 81		相続法改正の経緯と配偶者居住権を保護するための方策 遺産分割に関する見直し等 遺言制度に関する見直しと相続の効力等に関する見直し 遺留分制度に関する見直しと相続人以外の者の貢献を考慮するための方策
2月16日	入会5年以内会員向け研修会	かごしま県民交流センター	13:00～17:00	4	内田雅之会員 宇都明子会員 佐俣周平会員 竹之下真哉会員 田中喜久会員	29		不動産登記における立会業務
2月23日	第5回集合研修会	鹿児島県青少年会館	10:00～17:00	6	司法書士武田隆志氏（千葉会）	34		労働問題事件簿（DVD）
					梅垣晃一会員	65		証明書偽造を見破る術－本人確認資料の原本確認の対応－
					株式会社ベルコンピュータシステム 中久保正晃会員	55	最近の懲戒事例等から見る司法書士の執務と倫理	
3月30日	相談技法研修会	鹿児島県市町村自治会館	13:00～17:00	4	総合研究委員会相談技法研究部会	15	第1部 実務に役立つ相談技法 第2部 相談ロールプレイング ①「何で私ばかり！」 ②「二女が気がかり」	

平成30年度単位制研修会一覧表

支部

日付	研修会名	会場	時間	単位数	講師(×2単位)；敬称略	参加人数	講義内容
4月21日	大島支部研修会	奄美サンプラザホテル	13:00～17:00	4	司法書士 小森谷祥平氏(神奈川県)	15	旧法相続の基礎知識
4月27日	鹿屋支部研修会	かのや大黒グランドホテル	15:25～17:25	2	中央大学法学部教授 新井誠氏(DVD) 公証人 遠藤英嗣氏(DVD)	17	民事信託とは 家族型民事信託の活用
4月27日	南薩支部研修会	村田旅館	14:30～16:30	2	鹿児島地方法務局南さつま出張所 所長 梶ヶ山浩行氏 内田幸作会員	20	法定相続情報制度の概要について 法定相続情報一覧図の保管及び交付の申出書の作成方法について
5月11日	出水支部研修会	ホテルキング	17:20～18:50	1.5	司法書士青山誠(DVD)	10	民事信託は出口戦略が成否のカギ
5月12日	熊毛支部研修会	屋久島町総合センター	15:30～17:40	2	中久保正晃会員	8	個人情報保護法の基礎と注意点
7月28日	第1回鹿児島支部研修会	鹿児島中央ビルディング	13:00～17:00	4	司法書士尾方宏行氏(東京会)	39	組織再編の実務～最近の組織再編の傾向から～
8月10日	出水支部研修会	ホテル泉國邸	17:30～19:00	1.5	弁護士細谷文規氏	9	民法改正 実務から見たポイント
8月23日	第1回川内支部研修会	薩摩川内市中央公民館	16:00～18:00	2	税理士鍋清見氏	18	不動産取引に係る税について
9月8日	大隅支部研修会	ホテル華耀亭	15:30～17:00	1.5	上智大学法科大学院教授北村喜宣氏(DVD)	9	空き家対策・所有者不明不動産問題について
9月8日～ 9月9日	南薩支部研修会	南九州市～大分間の車中 (ビデオ研修)		3.5	石田剛氏(DVD) 井上博史氏(DVD) 初瀬智彦氏(DVD) 望月治彦氏(DVD)	11	債権法改正と不動産取引
10月20日	第2回鹿児島支部研修会	鹿児島中央ビルディング	13:00～17:00	4	司法書士・行政書士 稲垣裕行氏(大阪会)	60	涉外不動産登記の実務 ～今後増加する涉外案件のために準備しておくこと～
11月3日	大島支部研修会	奄美観光ホテル	10:00～12:00	2	弁護士鈴木穂人氏	13	時効取得の基礎知識・事例検討
11月30日	鹿屋支部研修会	かのや大黒グランドホテル	15:00～17:20	2	司法書士川岸一夫氏(DVD) 司法書士稲垣裕行氏(DVD)	16	海外の相続手続を考える 海外相続手続の事例と涉外業務の展望
12月21日	出水支部研修会	ホテルキング	17:45～18:45	1	川内公証役場公証人 内木場一晴氏	10	株式会社定款認証変更点について
2月2日	第3回鹿児島支部研修会	サンプラザ天文館	13:00～17:00	4	司法書士長谷川秀夫氏(千葉会)	52	高齢者等の意思確認の実務 ～意思能力の概要と意思決定支援～
2月15日	第2回川内支部研修会	薩摩川内市中央公民館	16:00～18:00	2	特定社会保険労務士濱田敏彦氏	12	社会保険労務士の業務について
3月16日	霧島支部研修会	始良市公民館	13:00～17:00	4	司法書士松蘭圭氏(鹿児島県会)	26	民法(相続法改正)